

女性活躍のためのフェムテック開発支援・普及促進事業 助成金の申請受付を開始します！

東京都及び公益財団法人東京都中小企業振興公社（以下「公社」という。）は、令和5年度から、女性の健康課題を解決するための製品やサービスの開発・改良等に必要な経費の一部を助成することで、フェムテックの技術開発・普及促進を後押しし、女性活躍社会の実現を加速化するとともに、都内中小企業者等の振興に寄与する事業を行っています。

このたび、令和6年度の助成対象事業の募集を行いますので、お知らせします。

事業概要

助成対象者	・ 都内に登記のある本店又は支店で、実質的に事業活動を行っている中小企業者（会社及び個人事業者） ・ 都内で創業を具体的に計画している個人
助成対象期間	令和7年2月1日から令和8年10月31日まで（1年9ヵ月）
助成限度額	2,000万円
助成率	助成対象と認められる経費の3分の2以内
助成対象経費	①原材料・副資材費、②機械装置・工具器具費、③委託・外注費、 ④専門家指導費、⑤産業財産権出願・導入費、⑥直接人件費、 ⑦展示会参加費、⑧広告費

※ 詳細は公社ホームページにて公開する募集要項をご確認ください。

対象事業

「女性の健康課題解決」に関する取り組みで、以下のテーマのいずれか又は複数に該当するもの

月経

妊娠・不妊

産後ケア

更年期

婦人科系疾患等

ヘルスリテラシー

助成対象者決定までのスケジュール

- ・ 申請書提出（J Grants） 令和6年9月6日（金）から9月30日（月）17時まで
- ・ 一次審査（書類審査） 令和6年10月中旬から11月中旬
- ・ 二次審査（面接審査） 令和6年12月上旬
- ・ 助成対象者決定（交付決定） 令和7年1月下旬

※日程は、状況により変更する場合があります

申請までの手順

公社ホームページから募集要項及び申請書をダウンロードし、募集要項をよくお読みの上、期限までにご申請ください。

(1) 募集要項・申請書のダウンロード

公社ホームページ（外部サイトリンク）をご覧ください。

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyofemtech/index.html>



(2) 申請書の作成、添付書類の準備

上記(1)でダウンロードした申請書の様式にご記入いただくほか、必要な書類がございますので、募集要項をご確認の上、ご用意ください。

(3) Jグランツにより申請 <申請期限：令和6年9月30日(月)17時>

本事業への申請は、国が提供する電子申請システム「Jグランツ」を利用した電子申請のみ受け付けております。申請方法については上記公社ホームページを参照願います。

なお、申請に際しては、GビズIDプライムアカウントの取得※が必要となります。その取得には2～3週間かかるとされておりますので、ご注意ください。

※ <https://gbiz-id.go.jp/top/>（右記QRコードからもアクセスできます）



採択事業（令和5年度）

事業者名	テーマ	事業内容
株式会社グッドボタン	ユーザー視点の産後ケア予約サービス	産後の母親にとっての利便性向上に向けて、産後ケア施設における課題解決に即した新機能を搭載した産後ケア予約システムを開発
株式会社坪田ラボ	光照射による月経不順治療医療機器の開発	女性が日常生活に用いやすい月経不順を改善する医療機器の開発
株式会社Be-A Japan	過多月経対応ショーツ開発と生理知識の普及	約150mlを超える吸水量を有する超吸収型吸水ショーツ及び過多月経等生理に関する教育プログラムの開発
株式会社Border	超音波エコーによる妊産婦のQOL向上	妊産婦の心身の負担や不安を軽減するため、妊婦向け家庭用エコーレンタル事業におけるアプリの新機能及び新規プログラムを開発
株式会社メダタ	不妊治療の質を向上させるシステムの開発	不妊治療の診療効率向上のため、高度生殖医療クリニック向け業務効率化システムを一般婦人科向けに拡張するとともに、患者向け連携アプリを開発
ルナドクター株式会社	店舗販売型のおりもの検査キットの開発	おりもの検査キットの店舗購入、検体の即日発送を可能にし、利用者の利便性を高めるため、店舗販売に最適化したキット及び相談システム、在庫管理システムを開発

【問い合わせ先】

- ◆ 制度全般に関すること 産業労働局商工部創業支援課

電話：03-5320-4694

- ◆ 助成金に関すること (公財)東京都中小企業振興公社 助成課

電話：03-3251-7895

本件は、「『未来の東京』戦略」を推進する事業です。

戦略3 女性の活躍推進戦略／戦略11 スタートアップ都市・東京戦略